

平成28年度予算見積調書

課室名：文化振興課
 担当名：総務・財団担当
 内線：2877

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B18	文化芸術特別企画助成事業費			一般会計	総務費	県民費	文化振興費	県立文化施設管理運営費	
事業期間	平成18年度～	根拠法令	地方自治法第244条の2、埼玉県彩の国さいたま芸術劇場条例第14条、埼玉会館条例第14条	戦略項目		分野施策 050101 文化芸術の振興			
<p>1 事業概要 (公財)埼玉県芸術文化振興財団が自主的に企画・制作する彩の国さいたま芸術劇場における文化芸術特別企画事業への助成を実施することにより、芸術性が高い作品の鑑賞機会を県民に提供するとともに、県民の創造的な文化芸術活動の活性化を促進する。</p> <p>(1)文化振興事業費 85,883千円 (2)運営費 26,876千円</p>				<p>5 事業説明 (1)事業内容 公益財団法人埼玉県芸術文化振興財団が自主企画、制作する文化芸術事業で、県の文化振興上特に意義があると認める事業に対し助成を行う。 ア 文化芸術特別企画事業費 85,883千円 イ 運営費 26,876千円</p> <p>(2)事業計画 平成28年度助成予定事業 尺には尺を(彩の国シェイクスピアシリーズ) ハムレット(二ナガワ×シェイクスピア レジェンド) 近松心中物語</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分 (県10/10)</p>				<p>(3)事業効果 芸術性の高い文化芸術作品の鑑賞機会を県民に提供するとともに、県民の創造的な文化芸術活動の活性化を促進する。</p> <p>・彩の国シェイクスピアシリーズについて 蜷川幸雄芸術監督演出で彩の国さいたま芸術劇場において、シェイクスピア全37作を上演する企画。平成10年度よりスタートし、平成26年度までで29作品の上演が終了している。平成27年度は第30弾「リチャード二世」、第31弾「ヴェローナの二紳士」を上演し、平成28年度は第32弾として「尺には尺を」を上演する予定である。 二ナガワ×シェイクスピア レジェンドは、蜷川監督が過去の代表作を新たな形で再創造するシェイクスピアシリーズの番外編として平成26年度から開始している。平成28年度は第3弾として「ハムレット」を上演する予定である。</p>					
<p>3 地方財政措置の状況 なし</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1人=9,500千円</p>									
予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比
決定額	112,759						112,759	5,934	
前年額	118,693						118,693		